

台風第10号（大雨・暴風・波浪）に伴う対応状況

〔平成28年9月2日(金)6時00分現在〕
岩手県災害対策本部 電話 019-651-3160

1 台風第10号について

台風第10号は8月19日に八丈島の東海上で発生し、強い勢力を保ちながら日本列島に接近して30日午後6時前に大船渡市付近に上陸（昭和26年の統計開始以来初めての東北太平洋側の上陸）。30日夜には北海道の西の日本海に達し、31日午前0時に温帯低気圧に変わった。

2 主な被害等の状況

(1) 住家被害

ア 死亡

11名（久慈市 1名、岩泉町 10名）

※ 安否の不明な方々について、現在、市町村へ調査中。

イ 軽傷

1名（軽米町小軽米地内 自宅に流入した土砂による）

ウ 孤立

1,093名（岩泉町 873名、久慈市 220名）

※1 「孤立」とは、風水害などの要因により道路が寸断されるなど、外部からのアクセスが途絶し、人の移動・物資の物流が困難もしくは不可能な状態。

※2 市町村での状況把握が進み、孤立者数が判明したもの。

(2) 住家被害 ※市町村が調査中

ア 床上浸水 116戸（釜石市、大槌町など）

イ 床下浸水 120戸（遠野市、葛巻町など）

ウ 暴風被害 37戸（盛岡市、軽米町など、倒木被害を含む。）

(3) 非住家被害 ※市町村が調査中

ア 床上浸水 9施設（宮古市、久慈市など）

イ 床下浸水 1施設（洋野町）

ウ 暴風被害 18施設（遠野市、釜石市、岩手町など、倒木被害を含む。）など

(4) 避難勧告等の状況（平成28年9月2日6時00分現在）

避難勧告：133世帯 271人（岩泉町）

避難準備情報：4,586世帯 9,959人（岩泉町）

(5) 避難者数

833名（釜石市、久慈市、岩泉町、田野畑村、宮古市、野田村）

(6) 岩手県管理道路被害（通行規制状況）※詳細は別添のとおり

54路線、98箇所（うち、24路線、45箇所が通行規制継続中）

・全面通行止継続中 15路線、27箇所

・片側交互通行継続中 9路線、18箇所

(7) ライフライン

ア 停電 (平成 28 年 9 月 1 日 18 時 00 分現在)

岩手県延べ 41,798 戸停電 (10 市 8 町 4 村) し、現在 10,407 戸が停電中。

【停電中】釜石市、宮古市、久慈市、岩泉町、田野畑村

イ 電話不通 (平成 28 年 9 月 1 日 10 時 48 分現在)

岩泉町の一部、回線数は不明 (原因は、電話・ISDN 網設備故障)

ウ 断水情報 (平成 28 年 9 月 2 日 6 時 00 分現在)

3,287 戸 (普代村、久慈市、軽米町、野田村、宮古市)

7,026 人 (岩泉町)

3 鉄道の運行状況

(1) JR 線

- ・ JR 東北本線 快速「はまゆり 2 号」が全区間で運休
- ・ JR 釜石線 遠野～釜石駅間の上下線で終日運転見合わせ
快速「はまゆり 1 号・3 号・4 号・5 号・6 号」が遠野～釜石駅間で区間運休)
快速「はまゆり 2 号」が全区間で運休
- ・ JR 山田線 松草～平津戸駅間での土砂流入の影響で、上米内～川内駅間の上下線で終日運転見合わせ
川内～宮古駅間の上下線で、終日運転見合わせ

(2) 三陸鉄道

- ・ 北リアス線 普代～久慈間の運転。宮古～普代間は臨時ダイヤで代行バスを運行。停電が復旧次第、列車の運転を再開する予定

4 県の主な対応

(1) 災害対策本部等の設置等

① 災害警戒本部

8 月 29 日 18 時 55 分、本県沿岸部に対し、波浪警報が発表されたことに伴い、同時刻に災害警戒本部 (本部長：総合防災室長) を設置。

② 災害特別警戒本部

- 8 月 30 日 10 時 00 分、体制を強化するため、災害特別警戒本部 (本部長：総務部長) を設置。
- 本県への台風接近に備え、住民が日中に避難準備や避難が出来るよう、適時適切に避難勧告等の発令や避難所の設営を行うことについて、市町村に助言。

③ 災害対策本部

- 8 月 30 日 12 時 00 分、台風第 10 号が本県に接近し、大規模な災害の発生が予想されることから、災害対策本部 (本部長：知事) を設置。
- 各地方支部においては、各市町村に連絡員を派遣し、情報収集等を実施。
- 8 月 30 日付けで、県内 12 市町村に災害救助法の適用。

④ 職員の派遣

8 月 31 日、被害が大きかった岩泉町に災害対策本部連絡員 2 名を派遣。

9 月 1 日、同連絡員を 4 名増員、被災前に派遣していた 2 名と併せ 8 名で現地

との調整を実施。

⑤ 災害派遣要請

ア 陸上自衛隊岩手駐屯地

8月30日19時55分、釜石市からの要請に基づき、県から自衛隊への災害派遣要請を実施。

8月30日21時00分、岩泉町からの要請に基づき、県から自衛隊への災害派遣要請を実施。

8月31日14時00分、久慈市からの要請に基づき、県から自衛隊への災害派遣を実施。

イ 緊急消防援助隊

8月31日19時10分、緊急消防援助隊隊員派遣要請を実施。

(2) 防災関係機関との連携・支援

① 陸上自衛隊岩手駐屯地

久慈市：9月1日6時00分、第9施設大隊14名が青森県大隊指揮隊と同行し、偵察を実施。

9月2日7時00分、第9施設大隊14名が油圧ショベル等施設機械×2台で山根地区の道路啓開を実施予定。

岩泉町：9月1日6時00分、第1大隊及び第2大隊約50名が、警察・消防と現地調整を行った後、安家地区の安否確認を実施。第9偵察隊等の偵察オートバイ10台・隊員10名で岩泉町全体の偵察を実施。安家40世帯、長田30世帯、釜津田150世帯、有芸10世帯、合計230世帯を確認。

9月1日6時00分、給水支援隊約20名、1t水トレーラ等をもって済生会岩泉病院に対し8t／日の給水を実施。

9月1日16時00分、第387施設中隊32名が、油圧ショベル等施設機械4台をもって安家地区の県道7号約15km、5～6箇所
の土砂除去を実施。

9月2日6時00分、第1大隊・第2大隊及び偵察隊約60名は、長田～釜津田、安家、有芸～鼠等の安否確認を実施予定。

9月2日6時00分、給水支援隊約20名、1t水トレーラ等で済生会岩泉病院に対して給水を実施予定。

9月2日8時00分、第387施設中隊32名が、油圧ショベル等施設機械4台により安家地区小中学校周辺の橋梁啓開3箇所を実施予定。

釜石市：第9高射特科大隊約80名が、道路啓開を実施。県道35号線4km道路啓開を終了。

② 警察本部

9月2日、盛岡東、盛岡西、岩手、紫波、花巻、北上の各警察署、岩手県機動隊、宮城県特救班、宮城県・秋田県・山形県広域緊急援助隊が岩泉町で活動を予定。

宮城・秋田・新潟・埼玉・神奈川・警視庁の各都県警察航空隊が岩泉町で救助活動中。

③ 東北地方整備局

- ・ 宮古市で照明車1台、岩泉町で照明車2台、対策本部車、待機支援車・衛星通信設備1台継続支援中。
- ・ TEC-FORCEを8月31日から岩泉町に延べ13名派遣。

④ 県内消防本部

盛岡、二戸、花巻、北上、一関、遠野、奥州各消防本部計18隊が岩泉町で救助活動を実施予定。

⑤ 緊急消防援助隊

陸上部隊：東京消防庁指揮支援隊が統括する宮城県大隊の一部は、岩泉町安家地区日陰等の検索活動を継続するとともに、へりにて二升石周辺に隊員を投入し、検索活動を実施予定。久慈より部隊移動した青森県大隊は陸路で南下しながら岩泉町門地区の検索活動を実施予定。

航空部隊：東京消防庁、横浜市消防局、仙台市消防局、宮城、秋田、福島県の広域航空応援へり各1機が、本県の被災状況調査及び救助支援実施予定。

⑥ 海上保安庁

- ・ 9月1日、へり及び固定翼機で上空から国道106号の状況調査を実施。
- ・ 9月1日、宮古市暮目地区コミュニティーセンターから、要救助者9名、付添者4名をへりで宮古病院に搬送。
- ・ 9月1日、済生会岩泉病院からの患者搬送を支援。
- ・ 巡視船「くりこま」及び巡視艇「はつかぜ」が待機中。

【参考1 本日の活動人数（人）】

	岩泉町	久慈市
自衛隊	<u>118</u>	<u>14</u>
警察	<u>167</u>	<u>30</u>
消防	<u>308</u>	
計	<u>593</u>	<u>44</u>

※ 警察、消防は地元署を含まず、県内応援分を含む。

【参考2 本日の活動ヘリ（機）】

自衛隊	16
警察	6
消防	7
海保	1
計	30

（3）物資支援の状況

- ① 8月31日、済生会岩泉病院から県に給水車の手配依頼があり、給水車で対応中。
- ② 8月31日、岩泉町から県に避難者向け700名分の物資（食料品、水、衛生用品、紙おむつ等）を要請があり、納品場所、納品ルート等を調整し物資輸送済み。
- ③ 8月31日、松山荘（県社会福祉事業団）から簡易トイレと簡易風呂の支援要請。簡易トイレについては、二戸市役所に保管している県の備蓄品を融通する方向で調整済。
- ④ 8月31日、国道106号沿いの古田コミュニティセンターで車90台、約100名が孤立しており、食糧、水を輸送。
- ⑤ 8月31日、岩泉町から医療生活用品セット（歯ブラシ、タオル、ティッシュ等）300セットの要望があり、輸送済み。
- ⑥ 8月31日、岩泉町から県に避難者向け3,000名分の物資（食料品、水、衛生用品等）の要請があり、物資輸送済み。
- ⑦ 8月31日、岩泉町から県に避難者向け12,900名分の物資（食料品、水）の要請があり、1日あたり1,800名分を9月1日から継続的にヘリ輸送予定。

4 政府調査団

8月31日～9月1日の日程で、政府調査団（団長：務台政務官）が来県。
久慈市及び岩泉町において、被災現場調査、首長との意見交換を実施済み。

《9月1日（木）の活動の結果》

- 久慈市及び岩泉町以外の県内市町村は孤立解消。
- ヘリによる救助や道路啓開による通行止めの解消進む。
- 岩泉町では、孤立者の安否確認・救助を進める上で、道路を塞ぐ土砂崩れや集落の堆積物が大きな支障に。